

学生優秀発表賞：選考基準ガイドライン

発表の科学的な到達度が標準程度あることを確認した上で、評価を行う。

それ以上の科学的到達度については、評価の対象外とする。

下記の項目について各審査委員が、口頭発表とポスター発表をそれぞれ評価し、委員会において受賞を選定する。

発表態度：

十分な声量で明瞭に説明しているか？ 熱意をもってわかりやすく説明しているか？

(口頭)

制限時間を守って発表しているか？

時間オーバーには厳しく

(ポスター)

なるべく多くの聴衆に説明しようと努力しているか？

仲間内だけで話す、コアタイムに不在は論外、

説明が冗長なのも問題

発表内容：

学生自身が研究の重要性について理解できているか？

必要な文献を引用しているか

データや理論式などから論理的に結果を導いているか

質問に対して自力で適切に解答できているか？

発表資料：

図表、資料は丁寧に準備されているか？

文字が小さすぎたりしないか？煩雑すぎないか？

予稿は実際の発表内容をよく説明しているか？

(口頭) スライドは枚数が適切で見やすいか？

(ポスター) 説明なしでもわかりやすい構成になっているか？